

内容をご熟読ください。

Owner's Guide
取扱・取付説明書

HORNET[®]

Bee Sensor[®]

車内置き去り防止安全装置

ガイドライン認定品

認定番号

C-027

BEE737-C

「安心と安全を次の世代に」

KATO-DENKI

はじめに

この度は車内置き去り防止安全装置BEE737-Cをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

ご使用前に本書記載の取扱方法や注意事項をよくお読みいただき、安全かつ正しい方法でご使用ください。なお、本書には保証書が添付されています。大切に保管してください。

本製品は、車内置き去り防止安全装置としてご使用いただけます。取り付けはホーネット取扱店もしくは最寄りの電装店、カー用品店にご依頼ください。

本製品はD.C.12V車両専用です。車両電源がD.C.24Vの場合は、別売の24V用DCDCコンバーター(BEE-24DC)をお買い求めください。

- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不明な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたら、加藤電機株式会社までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。
- 本書に掲載されている内容は2025年10月1日現在のものです。
- 本書の著作権は加藤電機株式会社にあります。
- 本書に記載されている製品仕様、デザインは、性能向上のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の掲載画像には若干の相違がある場合がございますのでご了承ください。

HORNET®、BeeSensor® は加藤電機株式会社の登録商標です。
イグニッションONセンサー等、本書記載の呼称は加藤電機株式会社の登録商標または商標です。

目次

お取り扱い上の注意	5
安全上の注意	6
使用上の注意	7
同梱物をご確認ください。	8
BEE737-Cの同梱物	8
製品について	9
降車時確認式	9
自動検知式	9
主要装備	10
メインユニット/車内センサー(2段階超音波センサー)	10
ブザー停止用リモコン/センサー用リモコン	11
7連7色LED/内蔵ブザー	12
各種機能	13
ブザー音(降車時確認式)/確認音/警告音/警報	13
異常・故障検知	14
メモリー機能/充電アラート機能/迷惑防止回路(NPC)	15
スリープモード	16
使用前の準備	17
車載対応ニッケル水素バッテリーの設置および接続	17
サンバイザー設置用クリップと直接電源取り出しハーネスの接続	18
取り付け方法	19
取り付け全体イメージ	19
メインユニットの固定と車内センサーマイクの調整	20
車両ホーンへの接続(オプションハーネスとミニリレー)	21
直接電源取り出しハーネスの接続/シガープラグ電源ハーネスの接続	22
専用バッテリーの充電	23
使用方法	24
降車時確認式	24
降車時確認式(未確認検知)	25
自動検知式	26
車内置き去り防止安全装置の解除方法	27
車内センサーの解除方法(リモコン)	28

目次

設定方法	29
車内センサー(2段階超音波センサー)の感度調整方法	29
機能設定メニュー1	30
機能設定メニュー1の設定変更	31
機能設定メニュー2	32
設定の初期化	33
電池の交換方法	34
センサー用リモコン/ブザー停止用リモコン	34
製品仕様	35
製品仕様および技適マーク(技術基準適合証明)	35
Q&A	36
よくある質問	36
トラブルシューティング	37
症状への対策	37
アフターサービスについて	38
アフターサービスについて/セキュリティラウンジあんしんサポートについて	38
保証書について/検査・修理を依頼されるときは/お問い合わせ先	38
保証規定	39
保証書	40
製品の保証・登録はこちらから	40

お取り扱い上の注意

本製品をご使用になるお客様への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。注意事項は、次のような記号に分類して表示してあります。



危険

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う危険の生ずることが想定される事項。



警告

取り扱いを誤った場合、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される事項。あるいは、軽傷または物的損害が発生する頻度が高い事項。



注意

取り扱いを誤った場合、使用者等が損害を負う危険が想定されるか、物的損害のみの発生が想定される事項。



禁止

禁止行為を表す記号。この記号が表示してある行為は絶対におやめください。



ヒント

機構上、機能上の故障やトラブルを防ぐためのヒント等を説明。また、製品を扱う上で、各種装置の機能を正しく作動させるために必要なことや、無理な操作を避けることで部品の寿命を延ばしたり、コンディションを最高に保つためのヒント等を説明。



強制

強制・制約・指示等を表す記号

※上記はいずれも安全に関する重要な事項を記していますので、必ずお守りください。

お取り扱い上の注意

安全上の注意



危険

- 本製品はDC12V車両専用です。24V車両で使用する場合は、別売の24V用DCDCコンバーターBEE-24DCをお買い求めください。製品仕様以外の電源電圧で使用しないでください。火災、感電の原因になります。



警告

- 本製品を故意に分解・改造は絶対にしないでください。製品本来の機能を損なうのみならず重大な事故が発生する恐れがあります。また、分解および改造変更を行った製品の保証は一切していません。
- 運転の視界、車両機能（エアバックなど）の妨げにならない場所に取り付けしてください。
- 本製品の取り付けには正しい車両電装知識が必要です。必ず車両電装に関する詳しい知識と技術のある取付店にて行ってください。また、車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障などが発生しても当社では責任を一切負いかねます。
- 運転中は、本製品の操作をしないでください。わき見運転は、事故の原因になります。
- 本製品は電波法に基づく技術基準適合証明を受けております。分解および改造変更はしないでください。不法改造して使用すると、電波法により罰せられることがあります。
- 技術基準適合証明ラベルは絶対に剥がさないでください。電波法により罰せられることがあります。
- 本製品を故意に分解、加工、改造変更は絶対にしないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- リモコンはお子様の手の届かないところに保管してください。センサーをOFFしたり、誤って飲み込むなどの事故の恐れがあります。
- オプションの取り付けには、正しい車両電装の知識が必要となります。必ず当社ホームページに掲載のある取付店に依頼してください。
- 車両電装の知識不足による誤った設置や配線方法により車両の破損、故障等が発生しても当社では責任を一切負いかねます。
- 本製品を不用意に人やペットの近くで作動させないでください。聴覚障害になる恐れがあります。
- 本製品に過度の衝撃や振動は加えないでください。



注意

- 本製品は、車内への置き去りを完全に防止するものではありません。ヒューマンエラーによる置き去りを防止する上で、補助的な役割をするものです。
- 車内確認は、ご利用者様が常に実施し、本機能に依存しないように注意してください。
- 万一、車内置き去りが発生しても当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 本製品の自動検知式は、オープンカーなど密閉性の低い車両では使用できません。
- 本製品の内部へは絶対に水や油などが浸入しないように十分注意してください。
- 本製品の自動検知式による警報は、周囲に異常を知らせるため車両ホーンが鳴ります。騒音などにならないようにセンサー感度調整を周囲の環境を考慮した上で行ってください。
- 取り付けには、車両電装知識が必要です。最寄りの取付店にご依頼ください。

お取り扱い上の注意

使用上の注意



禁止

- 本製品のメインユニットを破損加工したり、付属のハーネスを傷つけたり無理に引っ張らないでください。火災・感電・故障の原因になります。
- 濡れた手で本製品、付属品を触らないでください。感電する恐れがあります。



必ずお読みください。

- 国産車限定、日本国内メーカーの車両に対応しています。並行輸入車、外国車への取付サポートはしていません。
- 当社では製品検査、修理時の代品貸し出しは一切行っておりません。また検査、修理時に発生した工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は、粉塵防水加工が施され簡単に破壊できない構造になっていますが、故意に落としたり、叩いたりしないでください。
- 本製品の動作に関わらず、犯罪・事故が発生しても当社は一切責任を負いません。
- 地震、雷、風水害および火災、その他の事故および損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用にて生じた付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社では製品を長く安心してご利用いただくため、セキュリティラウンジあんしんサポートへの登録をお勧めしています。ご登録いただけますと、製品保証の延長を受けることができます。
- 当社保証規定に基づき、製品の無償保証期間は1年です。
- 本製品の仕様およびデザインは性能向上のため、予告なく変更される場合があります。

(1) リモコンの取り扱いに関する注意



注意

- リモコンは落としたり固いものにぶつける等の強い衝撃を与えないでください。
- 水がかかるような保管方法や使用方法をしないでください。また、高温になる場所や湿気の多い場所に保管しないでください。
- 持ち運びの際にはリモコンの操作ボタンが押されないように十分注意してください。
- リモコンの電池が消耗するとリモコンの効きが悪くなります。早めに電池を交換してください。
- リモコンの電池は機能テストのために使用したものであり、消耗品のため、ご購入時の使用できる期間に差があります。電池は保証対象外となりますので、電池が消耗している場合には新しい電池をお求めください。
- 電波塔が近いなど電波障害がある環境ではリモコンの見通し距離が著しく短くなる場合があります。

(2) 使用方法についての注意



注意

- 動作チェック・テストの際はガラスやボディ等が破損しないように十分注意してください。当社では万一、破損等が発生しても責任は一切負いかねます。
- 本製品は、車載対応ニッケル水素バッテリーで動作しますが、1週間以上車両をご使用されない場合は、スリープモードに入っているため、必ず強制解除操作を行ってから乗車してください。
- 本製品は、異常を知らせるためセンサー検知時は、車両ホーンが鳴ります。騒音などにならないように周囲の環境を考慮した上で適切にご使用ください。
- 接触不良など正しい取り付けがされていない場合は、走行中でもリモコン操作によりセンサーがONになり車両ホーンが鳴る場合があります。慌てずに安全な場所に停止して止めてください。

同梱物をご確認ください。

BEE737-Cの同梱物

取り付け前に必ずご確認ください。



メインユニット× 1 台
サンバイザー設置用クリップ× 1 個付



ブザー停止用リモコン
(ホルダー付) × 1 個
型式: 495V



センサー用リモコン× 1 個
型式: 493V II (B)

ボタン電池(CR2032) × 1 個
※出荷時リモコンにセットされています。

 国 008YUA080117

リモコン用ボタン電池× 1 個
(CR2450)
※出荷時リモコンにセットされています。

 国 008-230432



直接電源取り出しハーネス× 1 個
型式: 656H
5 A 平型ヒューズ付ハーネス付



シガープラグ電源ハーネス× 1 個
型式: 657H



オプションハーネス× 1 個
型式: 658H



車内置き去り防止防止ステッカー× 1 枚
型式: BS-ST200



ミニリレー× 1 個
型式: 8616
3 A 平型ヒューズ付
ハーネス× 1 個



車載対応ニッケル水素
バッテリー (1,100mAh) × 1 個
型式: 604T

<その他>

- ・説明書(本書)
- ・安全管理マニュアル
- ・スポンジテープ(2枚)

製品について

BEE737-Cとは

本製品は、降車時確認式と自動検知式を併せ持った併用式の車内置き去り防止安全装置です。

降車時確認式

ブザー音で車内確認を促し、車内置き去りを防止します。

エンジンを停止すると車内の確認、見回りを促すブザー音が鳴り始めます。運転者は、車内を見回りながら後部座席まで向かいブザー停止ボタンを押してブザー音を止めます。止めずに降車した場合は、車内未確認と判断し5分後に警報を鳴らし周囲に車内確認ができていないこと、置き去りの可能性があることを知らせます。ブザー停止ボタンが押されるまで5分ごとに30秒間の警報が鳴り続けます。



自動検知式

車内センサーが人の動きや振動を検知し車内置き去りを防止します。

降車時確認式のブザー音を止めてから5分後に車内センサーが自動的に作動します。運転者は5分以内に全ての座席を見回り、安全を確認してから降車してください。万一、車内に置き去りになっている人がいる場合は、車内センサーが動きや振動を検知して警報を30秒間鳴らし周囲に置き去りの可能性があることを知らせます。



主要装備

メインユニット



車内センサー (2段階超音波センサー)

自動検知式の車内センサーとして2段階超音波センサーを搭載しています。車内に超音波を張り巡らせることで、車内に置き去りになった人の動きや振動を検知することができます。小さな動き、弱い振動、大きな動き、強い振動を分けて検知することができます。

注意

- 車両の窓が開いていたり、外気設定になっている場合は、風の影響により空間の変化を検知する場合があります。すべての窓を閉めて、内気設定にしてご使用ください。
- 超音波センサーの性質上、感度を敏感にするほど様々な外的要因（幹線道路周辺、工事現場や工場近く、飛行場周辺、バックファイヤーの激しい車の往来、台風、その他）による微振動や衝撃波を検出して犯罪時以外にも警告音や警報音が鳴る場合があります。センサーの特長をよく理解し、ご使用環境や目的によって適切な感度に設定の上ご使用ください。
- 超音波センサーは、車外の動きは検知できません。
- 純正セキュリティ等の他の超音波センサーと併用することはできません。干渉して誤警報する恐れがあります。

主要装備

ブザー停止用リモコン

降車時確認式の時に鳴るブザー音を止めるブザー停止用リモコンです。リモコンの送信距離は最大約20mです。

リモコン登録時使用



ブザー停止ボタン

495VA:  008-230431

ブザー停止用リモコン 495V
(特定小電力リモコン)



注意

- 車両のエンジンノイズや電波塔が近いなど、電波障害が発生している環境下ではリモコンの操作範囲が著しく短くなる場合があります。

センサー用リモコン

自動検知式の車内センサーの解除や各種操作ができるリモコンです。リモコンの送信距離は最大約20mです。

LED (赤) ※操作時点灯します。



センサー ON
センサー OFF



(一) チャンネル 2

493V II:  008YUA080117



ブザー停止ボタン



センサー用リモコン 493V II (B)
(特定小電力リモコン)

その他の操作



確認音なしで
センサー ON/OFF



車内センサー感度 0 で
センサー ON
(センサー OFF でリセット)



ヒント

- リモコンのボタンは、押し続けられることを防止するために時間の制限を設けています。
- リモコンの電池は機能テストのために使用したものです。消耗品のため、ご購入後に使用できる期間に差があります。電池が消耗している場合は、新しい電池をお買い求めください。
(493V II (B) の電池: CR2032×1個、495V の電池: CR2450×1個)
- 新品のボタン電池でおよそ1年間、リモコンを使用することができます。※使用頻度で変動します。

主要装備

7連7色LED

メインユニットの前面部に7つのLEDが搭載し、降車時確認式作動中や自動検知式作動中に点滅します。センサーONの時のLED点滅パターンやカラーを変更することができます。

LED点滅パターン

8種類から選択できます。

LED点滅カラー

7色とランダムから選択できます。



レッド



ブルー



ホワイト



グリーン



イエロー



パープル



オレンジ



ランダム

※画像はイメージです。



2次元コードを読み取ってください。
動画で確認できます。

内蔵ブザー

降車時確認式の時のブザー音や各種操作、設定時に音を鳴らして確認することができます。



リズム音色
約70dB

ビョッビョッ♪



各種機能

ブザー音 (降車時確認式)

降車時確認式の車内確認を促す時にメインユニットの内蔵ブザーから「ピーッピーツ・・・」と音が鳴ります。

確認音

センサー用リモコンの各種操作、設定時にメインユニットの内蔵ブザーから「ピッ」、「ピッピッ」など音が鳴ります。

警告音

自動検知式の車内センサーが小さな動きや弱い振動・衝撃を検知した時に車両ホーンが「プッププップツ・・・」と約2秒間鳴り、異常があることを周囲に警告として知らせます。

警報

警報音 (車両ホーン/間欠音)

1回の警報は、車両ホーンが約30秒間 (間欠音) 鳴ります。

【降車時確認式】

未確認検知が作動した時に警報します。警報はブザー停止ボタンを停止するまで5分ごとに警報を継続します。

【自動検知式】

車内センサーが検知した時に警報して周囲に異常を知らせます。検知する度に警報します。

警報LED

警報中は、LEDがブルーとレッド交互に点滅して周囲に異常を知らせます。



レッド / ブルー交互に点滅

各種機能

異常・故障検知

エンジン始動時に各機能が正常作動していることをLEDの点灯状態で確認できます。LEDは30秒後に消灯します。



機能	正常時	異常時
①電源	青 (点灯)	赤 (点灯)
②車内センサー	青 (点灯)	赤 (点灯)
③バッテリー残量	青 (点灯)	黄 (30～60%)、赤 (0～30%)
④車両ホーン	青 (点灯)	赤 (点灯)
⑤内蔵ブザー	青 (点灯)	赤 (点灯)

注意

●車種によりシガープラグ電源ハーネスを使用している場合は、⑤内蔵ブザーの故障・異常検知が正しく表示されない場合があります。直接電源取り出しハーネスに変更してください。(P.22)

ヒント

●センサー ON/OFF の時に「ピッピッピッ」と確認音が鳴る場合は、充電アラート機能 (P.15) が作動しています。2 時間以上の充電をしてから使用してください。

警告

●異常のある状態で使用しないでください。誤作動の原因になります。

各種機能

メモリー機能

センサーOFF時に鳴る確認音の回数やLEDの状態によりセンサーON中に警報したことを確認できます。

操作	確認音	LED
センサーON	ピッ	点滅
センサーOFF	ピッピッ	消灯
センサーOFF (警報あり)	ピッピッピッピッ	30秒間点滅後消灯
センサーOFF (8回警報あり) 迷惑防止機能(P.15)	ピッピッピッピッピッ	30秒間点滅後消灯



ヒント

エンジンを始動することでメモリー機能の履歴をリセットできます。

充電アラート機能

専用バッテリーの残量が約30%以下になると、センサーON/OFFの時に「ピッピッピッ」と確認音を鳴らしお知らせします。

操作	確認音	LED
センサーON	ピッピッピッ	点滅
センサーOFF	ピッピッピッ	消灯



ヒント

充電アラートが鳴りはじめたら、エンジンを始動して2時間以上の充電を行ってから使用してください。

迷惑防止機能 (NPC)

近所迷惑を防止するため、自動検知式の車内センサー検知による警報は、8回までに制限されています。9回目は鳴りません。



ヒント

エンジンを始動することで迷惑防止機能 (NPC) をリセットできます。

各種機能

スリープモード

スリープモード

専用バッテリーの残量が約20%以下になるとスリープモードになります。スリープモード中は、LEDが消灯しリモコン操作ができません。

メインユニットの  ボタン I を1回(1秒ほど)押すことで復帰します。エンジンを始動してセンサーOFFにしてください。

ディープスリープモード

専用バッテリーの残量が約10%以下になるとディープスリープモードになります。LEDは消灯しリモコン操作、メインユニットのボタン操作も受け付けなくなります。エンジンを作動させて充電してください。



注意

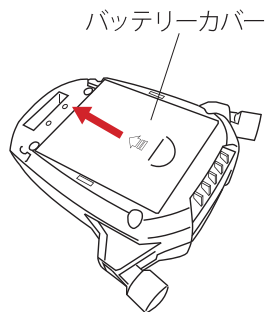
スリープモードに入った場合は、エンジンを作動して2時間以上の充電を行ってから使用してください。

使用前の準備

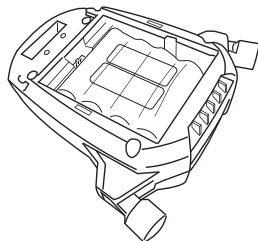
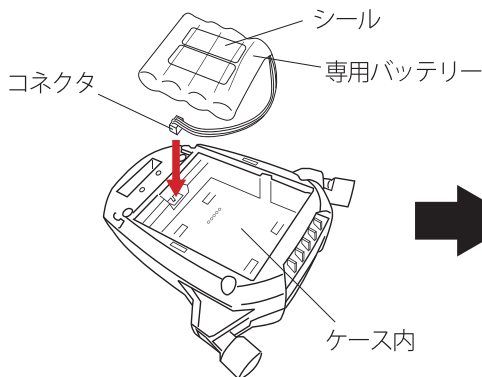
車載対応ニッケル水素バッテリーの設置および接続

使用する前に車載対応ニッケル水素バッテリー（以下、専用バッテリー）をメインユニットに設置および接続してください。

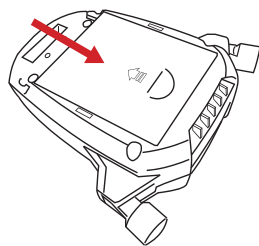
1 メインユニットのバッテリーカバーを押しながらスライドさせて取り外します。



2 専用バッテリーのコネクタを接続し、シールが貼ってある面を上にして、ケース内に配置します。



3 バッテリーカバーをスライドさせて戻します。



注意

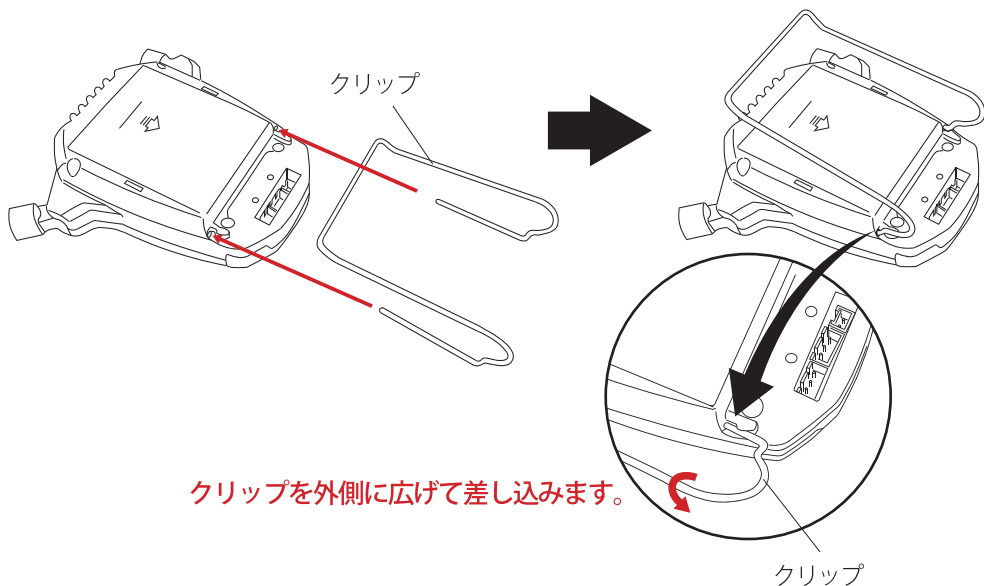
- 専用バッテリーを設置する時は、ハーネスを下側に引き回してください。
- ハーネスを引っ張ったり、強い力を加えないでください。破損する可能性があります。
- 専用バッテリーのコネクタには極性があります。形状に合わせて接続してください。
- 専用バッテリーは消耗品です。使用開始してから3年以内に新品の専用バッテリー（車載対応ニッケル水素バッテリー 604T）に交換してください。
- 安全のため専用のバッテリー以外は使用しないでください。
- 専用バッテリーの交換の時は、センサー OFF の状態で行ってください。センサー ON の状態で取り外した場合、専用バッテリーを戻した時に警報する場合があります。

使用前の準備

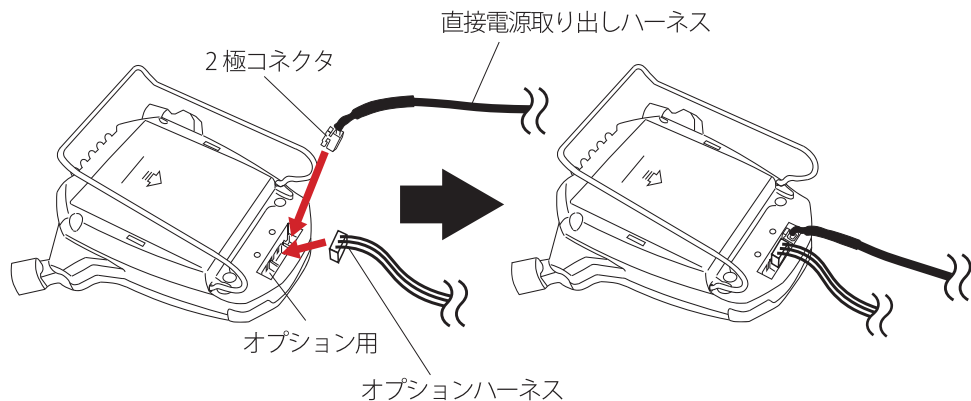
サンバイザー設置用クリップと直接電源取り出しハーネスの接続

サンバイザー設置用クリップ(以下クリップ)と直接電源取り出しハーネスを下記のように接続してください。

- 1 クリップは、メインユニットに差し込まれています。
メインユニット設置時に使用しますので外さないでください。
※外した場合は、下記の図のように差し込み直してください。



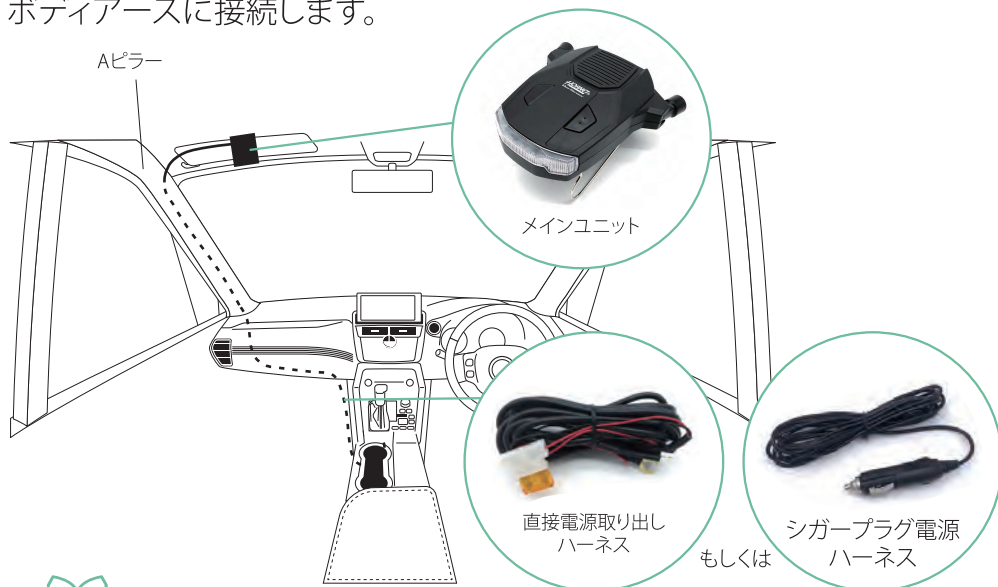
- 2 直接電源取り出しハーネスの2極コネクタとオプション用ハーネスの3極コネクタをメインユニットに「カチッ」と音がするまで差し込みます。



取り付け方法

取り付け全体イメージ

メインユニットを助手席側のサンバイザーに固定し、直接電源取り出しハーネスをAピラーに沿わせながら引き回しイグニッション (IGON) 電源とボディアースに接続します。



ヒント

- ハーネスを引き回す際は、インシュロックなどで固定するなど車両のパーツや配線に影響がないように行ってください。作業が困難な場合は、お近くのホーネット取扱店にご依頼ください。

ブザー停止用リモコンを後部座席の上部付近に固定します。



注意

- リモコン用電池 (CR2450) の動作保証温度は $-30^{\circ}\text{C} \sim +70^{\circ}\text{C}$ です。ブザー停止リモコンは直射日光が当たらない場所に設置し -30°C 以下の環境では利用しないでください。
- 後部座席の上など、お子さまの手の届かない位置に付属の両面テープやネジでしっかりと固定してください。
- 改造やいたずら防止のためリモコンケースは特殊ネジで固定されています。
- リモコンボタン部は固着しないタクトイルスイッチを採用し、押し続けられることを防止するために時間の制限を設けています。



※画像はイメージです。

取り付け方法

メインユニットの固定と車内センサーマイクの調整

1 助手席のサンバイザーにクリップで挟み込むようにメインユニットを固定します。



ヒント

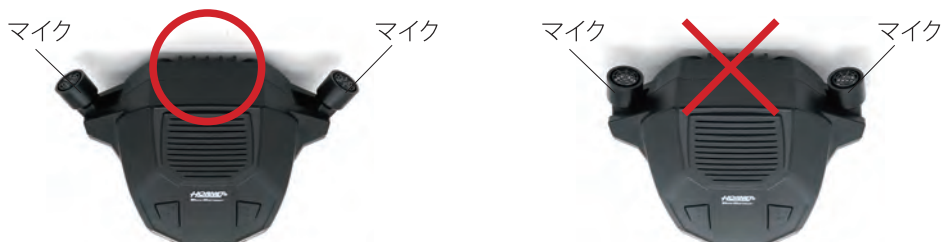
メインユニットの7連7色LEDがフロントガラス側になるように設置してください。



注意

- 運転の妨げにならないように助手席側のサンバイザーに固定してください。
- クリップを無理に押し込まないでください。サンバイザーを傷つける恐れがあります。
- クリップの挟み込みによる凹み跡が残る場合があります。あらかじめ接触部分に付属のスポンジテープや市販のタオル等で保護してください。
- サンバイザーの素材により摩擦力が少なくメインユニットが落下する恐れがあります。付属のスポンジテープを接触部分に貼るなど、滑り止めとしてお使いください。

2 車内センサーのマイクの向きを調整します。 マイクが向き合わないように広げてください。



注意

- マイクを広げ過ぎると車内センサーが検知できない場合があります。

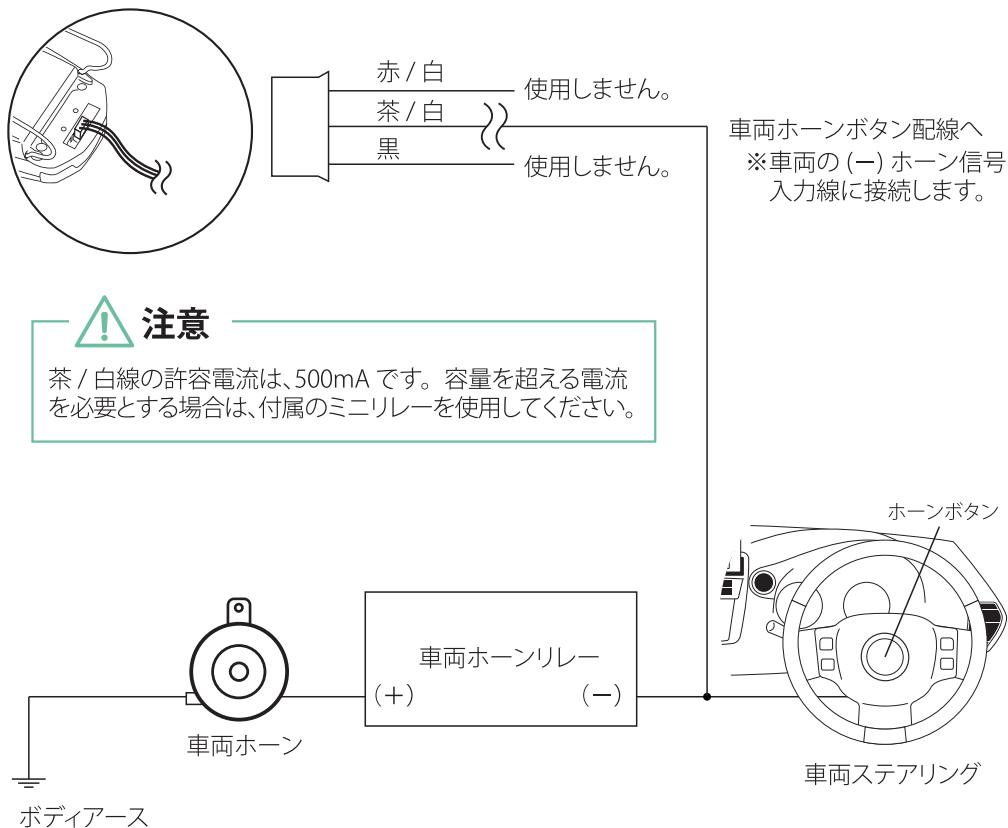
3 直接電源取り出しハーネスを車両Aピラーに沿うように引き回します。

取り付け方法

車両ホーンへの接続(オプションハーネスとミニリレー)

4 付属のオプションハーネスを使用して車両ホーン配線に結線します。

【マイナスコントロール車 接続例】



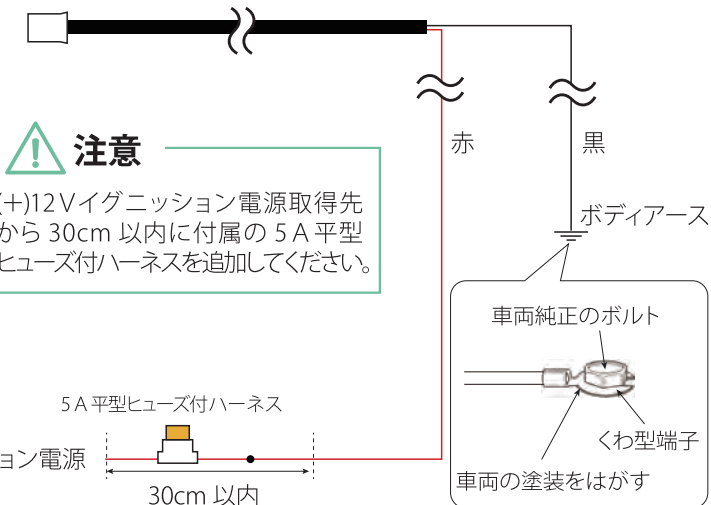
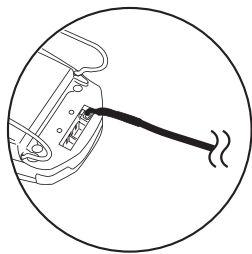
注意

- 車両ホーン配線は、ほとんどの場合がマイナスコントロールですが、取得箇所や車種によりコントロール方式が異なる場合があります。付属のミニリレーを使用して車両の極性に合わせて接続してください。詳しくは、ホーネット販売店・取付店へお問い合わせください。
- 使用しない配線は、絶縁処理してください。

取り付け方法

直接電源取り出しハーネスの接続

5-1 直接電源取り出しハーネスの赤線を(+)12Vイグニッション電源に接続します。黒線をボディアースに接続します。



ヒント

- 車両キーをOFF→イグニッションON (IGON) の位置まで回した時に(+)12V電源、5A以上の電流が得られる線（車両側電源ヒューズが5A以上）に接続してください。



注意

- 赤線は必ず(+)12Vイグニッション電源に接続し、アクセサリ電源には接続しないでください。また車種によってはイグニッション電源に種類があります。エンジン始動時に0Vに短絡せず12Vが保持できる線に接続してください。

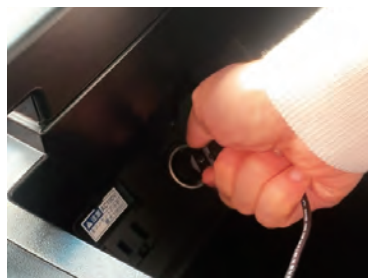
シガープラグ電源ハーネスの接続

5-2 シガープラグを車両のシガーソケットに差し込みます。



注意

- シガーソケットがない車両の場合は、直接電源取り出しハーネスを使用してください。
- シガープラグがある車両でも、故障・異常検知(P.14)が正しく表示されない場合は、直接電源取り出しハーネスを使用してください。



※画像はイメージです。

取り付け方法

専用バッテリーの充電

- 6** メインユニットの  ボタン I を 5 秒以上押し続けます。
「ピーーッ」とブザー音が鳴りメインユニットの主電源ONになります。

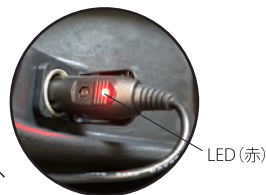
 約 70dB の大きな音が鳴りますので注意してください。

- 7** エンジンを開始して本製品の専用バッテリーを充電してください。



ヒント

- エンジンを開始すると故障・異常検知 (P.14) により LED が 30 秒点灯します。
- シガープラグ電源ハーネスは、LED が赤色に点灯します。
- はじめてご使用になる時は、2 時間以上充電してください。
- 本製品は、お買い上げの時にはテスト用に充電しておりますが、ご使用前には必ず充電を行ってください。



- 8** 充電が完了したら、エンジンを停止します。



ヒント

- 本製品は、お買い上げの時にはテスト用に充電されている程度のため、ご使用前には必ず充電を行ってください。
- はじめてご使用になる時や、バッテリーが消耗した時は、エンジンをかけて 2 時間以上充電してください。1 時間の充電でも使用できますが、満充電にはなりません。充電は断続的に行うことができますが、その場合は 3 時間以上充電してください。



注意

- 専用バッテリーが放電した状態から満充電の状態になるには、およそ 3 時間の充電が必要です。満充電になった場合、自動的に充電は終了します。
- 本製品は、0℃～55℃以外の環境下では充電は行いません。
- 満充電で約 7 日間のご利用が可能です。検知回数が多い場合などの条件によっては期間が短くなります。
- 専用バッテリーの寿命は約 3 年です。寿命を超えてご使用された場合は、満充電しても極端にご利用期間が短くなります。新しい専用バッテリーをお買い求めください。
- 5 日間以上充電していない場合は、最低 1 時間以上充電してからご利用ください。
- 長時間本製品を使用しない場合には、本製品を車両から取り外し、専用バッテリーを外した状態にしてください。
- 専用バッテリーを破棄する場合には、各地方自治体の指示に従ってください。

使用方法

降車時確認式

- 1** エンジンを停止するとLEDがグリーンに点滅を開始し、車内の見回りを促すブザー音が鳴り始めます。

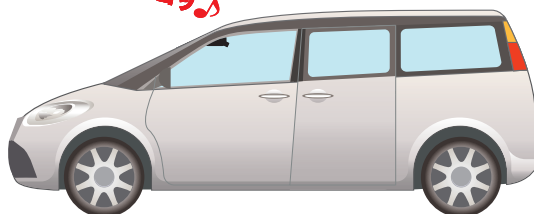


点滅（グリーン）

ピョップピョップ♪



リズム音色
約 70dB



- 2** 車内を見回りながら車両後部にあるブザー停止ボタンを押します。



点滅（グリーン）

ピョップピョップ♪



リズム音色
約 70dB

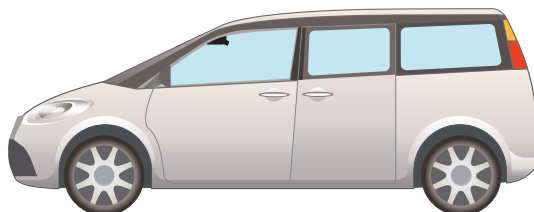


ブザー停止ボタン

- 3** ブザー音が止まり「ピッピッ」と確認音が鳴ります。再度車内を見回りながら降車します。



点滅（レッド）



使用方法

降車時確認式(未確認検知)

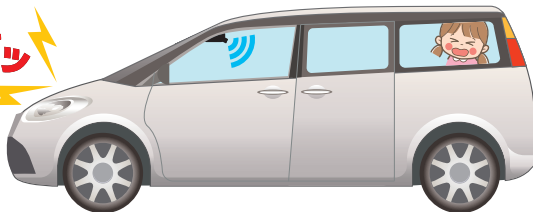
4 ブザー停止ボタンを押さずに降車した場合は、5分後に未確認検知により警報が30秒間鳴ります。車内確認を周囲に知らせます。



点滅（グリーン）



ビッービッー



5 未確認検知の時点でブザー音は警報に切り替わり停止していますが、車両に戻り車内の見回りを行い、ブザー停止ボタンを押してLED点滅（グリーン）を点滅（レッド）に変更してください。



点滅（レッド）



ブザー停止ボタン



注意

未確認検知は、ブザー停止ボタンが押されるまで5分ごとに30秒間の警報を続け、周囲に車内の見回りが完了していないことを知らせます。車両に戻り必ず全座席の見回りを行い、ブザー停止ボタンを押してブザー音を止めてから降車してください。

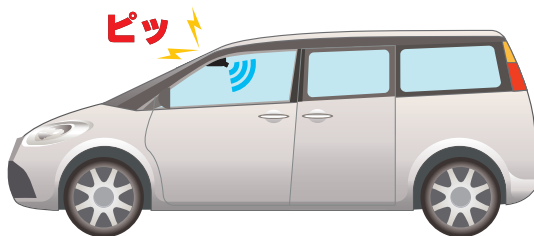
使用方法

自動検知式

- 1** 「降車時確認式」でブザー音を止めてから約5分後に確認音が「ピッ」と1回鳴り車内センサーが作動します。



点滅（ブルー）



- 2** 万一、置き去りにになっている人が車内にいる場合は、人の動きを検知して30秒間警報して周囲に異常を知らせます。



- 車内センサーが検知するたびに30秒間警報します。



レッド / ブルー交互に点滅



注意

※お子様の見守りのため、安全な超音波を利用しています。

- 車両の窓（ウインドウ）はすべて閉めて、外気口は内気循環にしてご利用ください。風が車内に入ると誤検知の原因になります。
- 車両純正セキュリティの超音波センサーが装備されている場合は、併用できません。設定をOFFにしてご使用ください。電波が干渉して誤検知の原因になります。

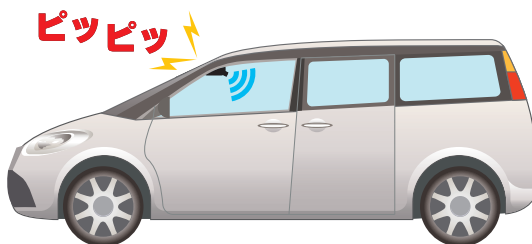
使用方法

車内置き去り防止安全装置の解除方法

エンジンを始動することで車内置き去り防止安全装置を解除できます。

操作方法

- 1 ドアを開けて乗車します。
- 2 エンジン始動 (IGON) してください。
- 3 「ピッピッ」と確認音が 2 回鳴り車内置き去り防止安全装置が解除します。



ヒント

- 車内センサーが検知して警報が鳴っていた場合は、「ピッピッピッピッ」と確認音が 4 回鳴り車内置き去り防止安全装置が解除されます。
- 警報が 8 回以上鳴り迷惑防止回路が作動していた場合は、「ピッピッピッピッピッ」と確認音が 5 回鳴り車内置き去り防止安全装置が解除されます。

注意

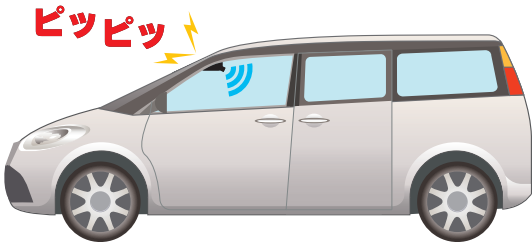
- ドアを開けて乗車する時に、車内センサーが人の動きを検知して警報する場合があります。その場合は、センサー用リモコンの操作で車内センサーを解除してから乗車してください。(P.28 参照)

使用方法

車内センサーの解除方法 (リモコン)

センサー用リモコンの操作で車内センサーを解除できます。

操作方法

- 1 センサー用リモコンの  ボタンを1回 (1秒ほど) 押します。
- 2 「ピッピッ」と確認音が2回鳴り車内センサーが解除 (センサーOFF) します。

- 3 ドアを開けて乗車します。



ヒント

- 車内センサーが検知して警報が鳴っていた場合は、「ピッピッピッピッ」と確認音が4回鳴り LED が点滅 (メモリー機能) します。車内置き去り防止安全装置が解除されます。
- 警報が8回以上鳴り迷惑防止回路が作動していた場合は、「ピッピッピッピッピッ」と確認音が5回鳴り LED が点滅 (メモリー機能) します。車内置き去り防止安全装置が解除されます。
- メモリー機能による LED の点滅は、30 秒経過すると消灯します。

設定方法

車内センサー (2段階超音波センサー) の感度調整方法

リモコン操作から車内センサーの感度調整が16段階(0～15)で設定できます。
警告感度、警報感度それぞれ独立して調整できます。

警告感度調整 (初期設定: 10)

① センサーOFFにします。

警報感度調整 (初期設定: 3)

① センサーONにします。



- ② 5秒以内にリモコンの ****** ボタンを3秒以上押します。
- ③ 「ピーーッ」と確認音が鳴り、感度調整モードに入ったことを示します。
- ④ 5秒以内に下記の感度調整を行ってください。

感度調整モード

コンパクトカーおすすめ感度: 警告 (5)、警報 (5)

ボタンもしくは ****** ボタンを押して感度の変更を行います。

感度を下げる場合 (最小 0)

感度を上げる場合 (最大 15)



ボタンを押す (1 秒ほど) たびに
「ピッ」と確認音が鳴り、感度が
一つ下がります。

****** ボタンを押す (1 秒ほど) たびに
「ピッピッ」と確認音が鳴り、感度が
一つ上がります。



ヒント

- 感度レベル 0 (最小) と 15 (最大) の時は「ピーー」と確認音が鳴ります。
- 感度レベル 0 の時は、車内センサーは検知なくなります。
- メインユニットのLEDの点滅回数の変化により感度レベルを視覚的に確認することができます。
- ※ 警告感度調整モード: LED (ブルー)
- ※ 警報感度調整モード: LED (グリーン)

2 次元コードを読み取ってください。
感度調整モードを動画で確認できます。



- ⑤ お好みの感度調整後、ボタンを離し 5 秒以上経過すると「ピッピーー」と確認音が鳴り設定が完了します。

機能設定メニュー 1

項目番号	設定項目	確認音	 ボタン 確認音“ピッ”	 ボタン 確認音“ピッピッ”→“ピッ× 3 回” →“ピッ× 4 回”→“ピッ× 5 回” →“ピッ× 6 回”→“ピッ× 7 回”
1	ブザー鳴動開始遅延時間	ピッ× 1 回	OFF	5秒/15秒/30秒/1分/3分/10分/15分
2	警報時間	ピッ× 2 回	5秒	10秒/30秒/1分
3	車内センサー開始時間	ピッ× 3 回	OFF	30秒/1分/5分/10分/15分
4	イグニッション電源入力	ピッ× 4 回	センサー	車内置き去り防止安全装置解除
5	チャンネル 2 出力	ピッ× 5 回	ボタン押し中	30秒/3分/30分/60分/常時
6	チャンネル 2 リンク	ピッ× 6 回	OFF	エンジン停止/エンジン始動/警告/ 警報/センサーON/センサーOFF
7	チャンネル 2 リセット	ピッ× 7 回	OFF	エンジン停止/エンジン始動/警告/ 警報/センサーON/センサーOFF
8	強制解除ボタン設定	ピッ× 8 回	1	2/3/4/5/6/7/8

1. ブザー鳴動開始遅延時間

エンジンを停止してからブザーが鳴り始めるまでの時間を設定変更できます。

2. 警報時間

警報 (警報音 + LED点滅) する時間を設定変更できます。(未確認検知は除く)

3. 車内センサー開始時間

ブザー音を止めてから車内センサーが作動開始する時間を変更できます。

4. イグニッション電源入力

置き去り防止安全装置として使用する場合は変更しないでください。センサーに変更するとセンサーON中にエンジン始動すると警報します。

5. チャンネル 2 出力 (オプション)

オプションハーネス (オプション) 接続時に赤/白線から出力する時間を設定変更できます。

6. チャンネル 2 リンク (オプション)

オプションハーネス (オプション) 接続時に赤/白線から出力する方法をリモコン操作以外に追加できます。

7. チャンネル 2 リセット (オプション)

オプションハーネス (オプション) 接続時に赤/白線から出力した後、停止する方法を設定できます。

※下線__は初期設定です。

設定方法

機能設定メニュー 1 の設定変更

設定変更方法 ※センサーOFFの状態から行ってください。

- 1 センサー用リモコンの  ボタンを 1 回 (1秒ほど) 押してセンサーONにします。
- 2 センサー用リモコンの  ボタンを 1 回 (1秒ほど) 押してセンサーOFFにします。
- 3 5秒以内に  ボタンと  ボタンを同時に押し続けます。
- 4 「ピッ」「ピッピッ」「ピッピッピッ」…とブザー音の回数とLED点滅回数で項目番号を確認します。
- 5 設定変更したい項目番号でボタンを離します。
- 6 5 秒以内に  ボタンもしくは  ボタンを押して確認音の回数を確認し、お好みの設定を選択します。
- 7 選択が完了したらボタンを押さずに10秒間待ちます。
- 8 「ピッピーツ」と確認音が鳴り設定が完了します。

機能設定メニュー 2

項目番号	設定項目	確認音	 ボタン I 確認音“ピッ”	 ボタン II 確認音“ピッピッ”→“ピッ× 3 回” →“ピッ× 4 回”→“ピッ× 5 回” →“ピッ× 6 回”→“ピッ× 7 回”
1	LED点滅パターン	ピッ× 1 回	<u>タイプ A</u>	タイプ B/C/D/E/F/G/H
2	LED点滅カラー	ピッ× 2 回	レッド	ブルー/ホワイト/グリーン/オレンジ/ パープル/イエロー/ランダム
3	内蔵ブザーの音量	ピッ× 3 回	<u>小(約70dB)</u>	中(約80dB)/大(約90dB)
4	内蔵ブザー音量 (サイレントモード時)	ピッ× 4 回	<u>リズム A</u>	リズム B/リズム C

設定変更方法 ※センサーOFFの状態から行ってください。

- 1 メインユニットの  ボタン I と  ボタン II を同時に押し続けます。
- 2 「ピーッピッ」「ピーッピッピッ」・・・と確認音が鳴り設定項目番号が進みます。
- 3 設定したい項目番号の確認音が鳴り終わった後、ボタンを離します。
- 4  ボタン I もしくは  ボタン II を押して好みの設定を選択します。
- 5 選択が完了したらボタンを押さずに10秒間待ちます。
- 6 「ピッピーッ」と確認音が鳴り、設定完了です。

機能設定方法

設定の初期化

本製品は、変更した設定を初期化(リセット)することができます。

操作方法

- 1 センサー用リモコンの  ボタンを1回(1秒ほど)押してセンサーOFFにします。
- 2 メインユニットの  ボタンIIを5秒以上押し続けます。
- 3 「ピーーッピーーッ」と確認音が2回鳴ります。
- 4 メインユニットの  ボタンIIを5秒以上押し続けます。
- 5 「ピーーッ」と確認音が1回鳴ります。
- 6 設定の初期化(リセット)完了です。



ヒント

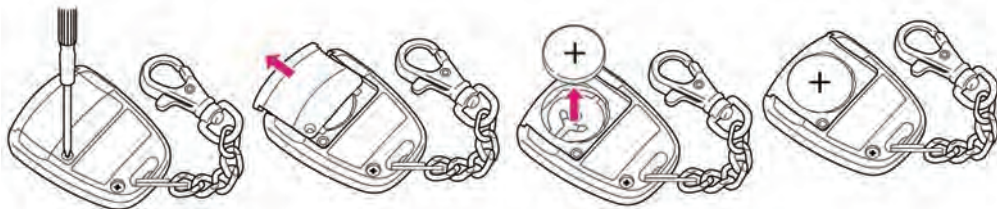
初期化が完了すると、機能設定メニュー1、メニュー2の設定項目が工場出荷時に戻ります。

電池の交換方法

センサー用リモコン

リモコンの電池が消耗した場合は、新しい市販の「CR2032」型のボタン電池に交換してください。

- ①電池蓋のビスを外します。
- ②電池蓋が矢印の方向にスライドさせます。
- ③古い電池をリモコンから外します。
- ④新しい電池を入れます。



- ⑤電池蓋を元に戻しビスを止めます。



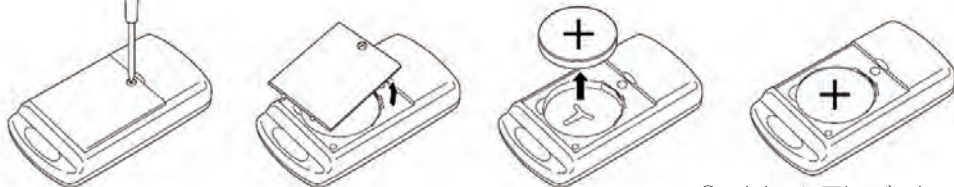
ヒント

- ⊕ の精密ドライバーを使用してください。
- 電池の極性に注意してください。(+) 極が上です。

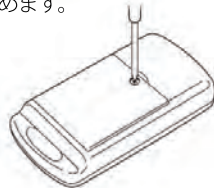
ブザー停止用リモコン

リモコンの電池が消耗した場合は、電池交換してください。
対応する電池は「CR2450」型のボタン電池です。

- ①ビスを外します。
- ②リモコンのフタを持ち上げます。
- ③古い電池をリモコンから外します。
- ④新しい電池を入れます。



- ⑤フタを元に戻し、ビスを止めます。



ヒント

- ⊕ の精密ドライバーを使用してください。
- 電池の極性に注意してください。(+) 極が上です。



注意

- 電池交換の際は、リモコンケースを傷つけないように十分注意してください。
- あらかじめ金属部分などに触れて静電気を除去した乾いた手で行ってください。
- ケース内部へは絶対に水や油、ほこり等が入らないように十分注意してください。
- 不要になった電池は、必ず自治体指定の方法で廃棄してください。

製品仕様

製品仕様および技適マーク(技術基準適合証明)

型式	BEE737-C
電源電圧	D.C.12V
内蔵バッテリー	4.8V/1,100mAh(車載対応ニッケル水素バッテリー)
ブザー停止用リモコン用電池	3.0V/CR2450ボタン電池× 1個
センサー用リモコン用電池	3.0V/CR2032ボタン電池× 1個
内蔵ブザー音圧	約70dB(初期設定)、80dBと90dBに設定変更可能
平均消費電流(待機時)	約2mA
平均消費電流(作動時)	約5mA
平均消費電流(警報時)	約30mA
本体動作保証温度	−40℃～+85℃
内蔵バッテリー動作保証温度	−40℃～+85℃
推奨充電温度	0℃～+50℃
メインユニット外形寸法	約111×111×38mm
メインユニット質量	約250g(内蔵バッテリー、サンバイザー設置用クリップ含む)

493VⅡ:  [R] 008YUA080117

495VA:  [R] 008-230431

よくある質問

質問	回答
メインユニット内蔵の専用バッテリーの交換時期は、いつですか？	3年以内に交換することをおすすめします。 車載対応ニッケル水素バッテリー/604T (別売)
ブザー停止リモコンを追加できますか？	追加登録できます。ブザー停止用リモコン/495V を別途お買い求めください。
センサー用リモコンを追加できますか？	追加登録できます。センサー用リモコン/493VⅡ (B) を別途お買い求めください。
リモコンは何個まで登録できますか？	最大 4 個まで登録できます。 ブザー停止用リモコン× 1 個 センサー用リモコン× 1 個 が製品に付属されていますので、リモコンを 2 個 追加登録することができます。
センサー用リモコンのボタン電池は どれくらいの期間使えますか？	新品のボタン電池 (CR2032) で約 1 年使用できます。 付属の電池は出荷前テストで使用しています。必要 に応じて新品の電池に交換してください。
ブザー停止用リモコンのボタン電池は どれくらいの期間使えますか？	新品のボタン電池 (CR2450) で約 3 年使用できます。 付属の電池は出荷前テストで使用しています。必要 に応じて新品の電池に交換してください。
大型バスでも使用できますか？	使用できます。本製品は、降車時確認式のみでも ガイドラインに適合しています。大型バスの場合は、 降車時確認式と車内センサーで使用できます。
24Vの車両にも使用できますか？	使用できます。別売のアップグレードオプション 24V用DCDCコンバーター(BEE-24DC)を追加する ことで24V車両で使用できます。
メールやアプリなどスマホに通知する 機能はありますか？	あります。MAMORIA GPS MC-8を追加するこ とができます。詳しくはホーネット販売店・取付店 にご相談ください。
警報音を車両ホーン以外にできますか？	できます。別売のアップグレードオプションのバック アップサイレン (515B)を追加することで警報時に 鳴らすことができます。詳しくはホーネット販売店・ 取付店にご相談ください。

トラブルシューティング

症状への対策

症状	対策
ブザーが止まりません	・ブザー停止リモコンの電池を交換してください。電池残量が少ない可能性があります。 ・ブザー停止リモコンのボタンを押す時間が短い可能性があります。1回（1秒ほど）押してください。 ・センサー用リモコンの  ボタンを1回（1秒ほど）押してブザー音を止めてください。
リモコンの操作ができません	・リモコンの電池を交換してください。電池残量が少ない可能性があります。 ・近くに電波塔など強い電波が出ている場合、操作ができない時間帯があります。時間を空けたり、場所を移動して操作してください。 ・スリープモード、ディープスリープモードに入っている可能性があります。エンジンを始動して3時間以上充電してからご使用ください。 ・専用バッテリーの電池残量が無くなっています。メインユニットの主電源がOFFになっています。エンジンを始動して3時間以上充電してからご使用ください。
車内センサーが反応しません	・感度を確認してください。 ・2段階超音波センサーマイクの向きを調整してください。左右に大きく広げ過ぎるとセンサーが検知できない場合があります。 ・マイクにほこりやゴミが混入している場合は、綺麗に取り除いてください。
何も無いのに警報します	・すべての窓を閉めてください。車内センサーが空間の変化を検知しています。 ・外気口から入る風を車内センサーが検知している可能性があります。エアコンを内気にしてください。 ・車内センサーの感度を下げてください。トラックなど大型の車両が通過した際の振動を検知している可能性があります。 ・エンジン停止後に鳴るブザー音をブザー停止ボタンで止めてください。ブザーを止めずに降車すると5分後に未確認機能が作動して警報が鳴ります。
エンジンを停止してもブザー音が鳴りません	・カスタマイズ機能によりアクセサリやイグニッション電源がエンジンを停止しても維持されている場合があります。設定をOFFにするなど確認してください。

アフターサービスについて

アフターサービスについて

- 万一、故障が生じたときは、当社保証規定に基づき修理いたします。
- 本製品の保証期間はご購入の日から1年間です。
- 保証期間経過後は、修理によって本製品の性能が維持できる場合、お客様のご要望により有料にて修理いたします。ただし、本製品の補修用性能部品がなくなり次第修理受付は終了いたします。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

セキュリティラウンジあんしんサポートについて

- 製品を長く安心してご使用いただけるサービスとしてセキュリティラウンジあんしんサポートへのユーザー登録をお勧めします。
- 製品保証 2 年（一般）、3 年（プレミアム）など充実したサポートをお約束します。ぜひセキュリティラウンジあんしんサポートへの登録をお願いします。詳しくは下記URLをご参照ください。

<https://shop-security-lounge.com/shopdetail/000000000080/>



保証書について

- 保証書は本書に添付しております。ご購入の際は大切に保管してください。保証書に販売店名やご購入年月日等の必要事項の記載がない場合、保証期間中でも有償修理となります。
- 「セキュリティラウンジあんしんサポート」にユーザー登録をいただくと保証期間中は、保証書を紛失した場合でも当社保証規定に基づき修理いたします。
- シリアル番号は安全管理上重要なものです。ご購入の際には本体に貼付されているシールに記載のシリアル番号をお確かめください。

検査・修理を依頼されるときは

- 故障とお考えになる前にトラブルシューティングをご確認いただくとともに販売店・取付店または当社にご相談ください。
- 保証書の同封/提示の上、下記の 1 から 6 の情報を添えて検査・修理をご依頼ください。セキュリティラウンジあんしんサポートにユーザー登録いただいている場合も同様に下記の 1 から 6 の情報を添えてください。

- 1 製品名およびシリアル番号
(例: BEE737-C 0012345678)
- 2 ご依頼内容
(どのような症状か・どんな時に症状がでるか・いつでもでるか、時々かなど)
- 3 お買い上げ年月日
- 4 お買い上げ販売店、取付店の記載および署名捺印
- 5 お客様のお名前、住所、連絡先電話番号の記載
- 6 装着した車両の車種、年式、型式

- 修理時に取り外した不良品は品質改善のため、あしからず当方にて引き取らせて頂きます。
- 当社では製品の検査・修理時の代品貸し出し等は一切行っておりません。また、検査・修理を依頼される時の送料、取り付け、取り外しにかかる工賃等の諸費用はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

KATO-DENKI

加藤電機株式会社

〒475-8574 愛知県半田市花園町6-28-10

<https://kato-denki.com/support/contact/index.html>



《保証規定》

- 1: 本製品は高度の品質管理を致しておりますが、保証期間中に取扱説明書、取付説明書などの注意に従った使用状態で万一故障した場合には保証規定に従い、お買い上げの販売店または当社修理窓口が有償または無償にて保証致します。
- 2: 保証期間内に故障して保証をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店または修理窓口に直接製品をお送りいただく際に発生する送料はお客様のご負担となります。その際には保証書を必ずご提示ください。保証書のない場合には保証対象外（有償）となります。
- 3: 製品の回収、取り付けの際に伴う諸費用、代車費用、内装新品交換等はお客様負担となります。
- 4: ご転居、ご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社窓口までご相談いただくか、お近くのセキュリティラウンジまたは販売店へご相談ください。
- 5: 保証期間内でも次の場合には保証対象外（有償）となります。
 - 使用上、取付上の誤り、不注意による故障および損傷
 - 不当な修理、改造による故障および損傷
 - お買い上げ後の取付場所の移動、落下、水分、油分の浸入、冠水、熱、異常電圧による故障および損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、ガス害その他天変地変、公害、塩害などによる故障および損傷
 - 自動車事故により発生した故障および損傷
 - 消耗品（電池、各部ゴム、テープ、ヒューズなど）の交換
 - リモコン増設の場合
 - 本保証書のご提示がない場合
 - 本保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名等の所定の記入事項が未記入、不明確あるいは文字を書き換えられた場合
 - 故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合
- 6: 保証規定は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

この保証書は、本書に明示した、期間、条件のもとにおいて無償保証修理をお約束するものです。従ってこの保証規定によりお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間を過ぎている場合は、修理できる製品については、ご希望により有償で修理させていただきます。ただし、本製品の補修用性能部品がなくなり次第、修理受付は終了いたします。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点は、弊社カスタマーセンターまたは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製造発売元

KATO-DENKI

加藤電機株式会社 〒475-8574 愛知県半田市花園町6-28-10